



啓発活動を行う見守り隊員と警察官

新型コロナウイルスに便乗した詐欺を減らすため 高齢者地域見守り隊が啓発!!

高齢者地域見守り隊は5月15日、主婦の店で、紀宝警察署と合同啓発活動を実施しました。

これは、全国的に広がっている新型コロナウイルス感染症に便乗した詐欺や悪質商法の被害を減らすことを目的に行われたものです。

見守り隊員は、マスクやビニール手袋を着用し、買い物客に特殊詐欺や悪質商法に気を付けるように声をかけ、啓発活動に取り組んでいました。

Town topics
5 / 15

町の融和、発展に尽力 矢熊達雄さんに旭日双光章

元紀宝町議会議員の矢熊達雄さんが、令和2年度春の叙勲において、旭日双光章を受章されました。

矢熊さんは平成3年から24年間、旧紀宝町議会議員および新紀宝町議会議員として尽力し、在任中は議長も務められ、合併協議や紀伊半島大水害など町の融和や復興、発展に努められました。

矢熊さんは受章に際し、「何よりも家族の支え、地域の方々の協力があったおかげで議員としての務めを果たすことができ、さらにこうして受章いただき感謝しています」と話していました。



旭日双光章を受章した矢熊元議員

Town topics
4 / 29

「性の多様性」をテーマに特集を行った 「広報きほう」が総務大臣賞に輝く!!

昨年発行した「広報きほう12月号」が、日本広報協会主催の「令和2年全国広報コンクール」広報紙部門(町村部)で、全国1位となる特選(総務大臣賞)を受賞しました。広報きほうは、今回の受賞で、同部門11回目の入選となります。

特選に輝いた「広報きほう12月号」では、「性の多様性」をテーマに、性の多様性の現状や当事者・支援者の想いなど、13ページにわたり特集しました。

みなさんも再度読み直していただき、地域で性の多様性について、もう一度考えていただけたらと思います。



受賞した広報きほう12月号



看板を設置するほたるを守る会の会員

ほたるが飛び交う美しく、楽しいまちを目指し ほたる啓発看板を設置

ほたるを守る会は4月25日、町内各所でほたる啓発看板を設置し、その後ふるさと資料館敷地内にあるピオトープの点検を行いました。

これは、ほたるが飛び交う美しく楽しいまちを目指し、毎年行っているもので、今年で25回目になります。

参加したほたるを守る会の会員6名は、それぞれ3グループに分かれ作業を行い、神内地区に3か所、相野谷地区に3か所、井田地区に1か所の計7か所に看板を設置しました。

その後、ピオトープの点検を行い、ほたるのえさの生息状況や水質などを観察し、生息環境を整備しました。

Town topics
4 / 25



瑞宝単光章を受章した田尾元副団長

紀宝町消防団の発展に大きく貢献 田尾昭生さんに瑞宝単光章

元紀宝町消防団副団長の田尾昭生さんが、令和2年度春の叙勲において、瑞宝単光章を受章されました。

田尾さんは昭和51年の入団以来、36年余りの長きにわたり消防業務に精励され、紀伊半島大水害では副分団長として陣頭指揮をとるなど尽力されました。

田尾さんは受章に際し、「消防団という組織は必要不可欠な組織で、住民の方々からも一番頼りにされているという思いで活動させていただき、こうして表彰されたことは大変光栄なことだと感じます。」と話していました。

Town topics
4 / 29

長きにわたる功績が認められ 消防庁長官表彰を受章

令和元年度消防庁長官表彰「永年勤続功労章」の伝達式が3月27日、町役場で行われ、受章した紀宝町消防団の第4分団の浜田新一分団長と同じく第1分団の猿口芳志部長に町長から章記と徽章が伝達されました。

浜田さんは平成4年3月の入団以来28年間以上、一方猿口さんは、昭和60年1月の入団以来、35年間以上職務に精励され、施設点検や団員の教育指導など、その勤務成績が優秀であり、他の模範であることが評価され今回の受章となりました。

Town topics
3 / 27



表彰された浜田分団長(左から2人目)と猿口部長(同3人目)